

経済ポケット ジャーナル

★『火』と共に80年

昨年10月19日で創業80周年を迎えた大阪ガス株が、その記念として、社史『明日へ燃える』を刊行した。



大阪ガス社史
『明日へ燃える』

「人類

が火を
がはじ
まる」

というプロローグでスタートするこの歴史絵巻は、一社史であります。日本が80年間に亘ってきた道程をもみごとに映し出し、同社の公共性の高さを物語る。

保安対策の充実や天然ガス転換の推進、新分野事業の展開など、同社が抱えてきた課題や21世紀に向けたテーマが400ページの中に満載。口絵をはじめカラフルな写真やイラストで年代を追つて解説され、興味深く読める内容となつていています。

★頭脳集団「コナミ」

ポートアイランドに進出
「21世紀のハイテク企業」

を目指す総合ソフトメーカー
「コナミ工業株(大阪)

が、上場2周年を記念し、
本社機能・開発拠点機能を
兼備した自社ビルを、8月
25日、ポートアイランドに
オープンした。

地上10階地下1階のビル
の内部には、
同社が

誇る最高峰の開発施設
や通信機器が設置され、将
來の自由勤務、在宅勤務体
制にも対応できるようネット
ワーク化されている。又

若い頭脳と感性がその創造性をフルに發揮できるよう

、開発技術者のための各種レジヤー施設も充実、頭脳生産指向のビルとなつていています。



★三宮センター街がニューヨーク五番街

商店街のイメージアップ
と商業情報の交換を目指す
三宮センター街連合会はこ

の程、ニューヨーク五番街と姉妹提携を結んだ。五番

街といえ、三宮センター街



三宮センター街

「ティ

ニア

ー」な

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

今、日本の風 '24 神戸きものふえすていばる



ユーヤ・ナガハタコレクション（左）「神戸競闘の図」をテーマにしたジャンボ着物75反を使用（中）きものふえすていばるのイメージマーク（右上）
ジャンボ着物に挑む長谷川忠義氏

は、平安中期から伝えられた麿塵。光によつてさまざまな色を見せる平安の色を、着物、帯あげ、はじめて展示するほか、長谷川忠義氏の描織絵、野村静枝氏の佐賀錦、藤原友氏の彫金、岡本彰氏の笠取窯、そして女の四季をグループ「風」が彩どる人生の装いである。この他、名妓佳つ乃の立札、先斗町芸妓衆の素襷子、東洋と西洋の出会いをテーマにしたユーヤ・ナガハタのファッショニショードなど和文化を豪華に繰り広げる。

神戸発の「日本の風」光・音・彩。この秋見逃せないイベントになりそうである。

・イベントに関するお問合せ

TEL 078-332-0301

丸三イトカワ センタープラザ西館二階



小物も含めてトータルに見ていただきたいものがいっぱいです
という糸川祐彦専務

神戸は、古典的なものを継続することはもちろん、新しいものをどんどん発表していく街。従来のわび・さび、とは違った感性で着物をとらえていきたい。”と今回のイベントに意欲的。

和にこだわり、和を超える日本の美、六趣
（日）～9日（火）神戸国際展示場で開催する。衣・食・住にわたって和文化を見直そうという流れの中で、様々な異文化を柔軟に受けた神戸の街で、和文化への新たなアプローチを企画するのは糸川祐彦専務。

ドーンと勢いで 結婚しよう！

田中 千佳 作 家 伊藤 ルミ 〈ピアニスト〉

尾上たかし 〈放送作家〉 森下 悅伸 〈ラジオ関西報道制作部▽

★心は交っていても、単身赴任の気分です。――

――今日は「結婚てなに?!」というテーマで、気楽にお話願えたらと思います。本誌六月号に、田中千佳先生がエッセイを書いて下さったのですが(『髪を洗つてもらいたい』)それが大変面白いと評判でしたので、その辺から話を始めたい、と思っているのですが。何でも、先ほどお聞きしましたら、先生の旦那様は単身赴任なさ

つていらっしゃるとか。

田中 ええ札幌に行つてます。

伊藤 札幌でしたら通うのが大変ですね。それでしたら滅多にお会いできないんじゃないですか。

田中 いえ、本社が大阪ですから、会議が月一度あるのと、もう一度、仕事の都合で帰つてきますので、月二回は公式に帰つてこれるんです。月二回というのは、ちょうどいいペースじゃないでしょうか(笑)。

伊藤 私のところも単身赴任。千葉に行つてます。千葉はそんなに遠くないので、行かなくてはいけないみたいでして(笑)。私のところは亭主関白なもので、女が来い、と言う(笑)。

「私は、子供より主人の方が好きでした」

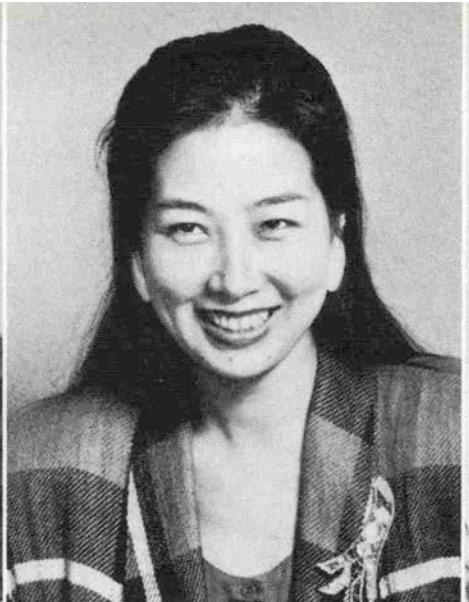
田中 千佳さん



尾上 僕のところは一緒なんですが、単身赴任に近いんですよ。放送作家になつて二十八年ですが、二十八年間全く、土曜、日曜の無かつたんですよ。視聴者参加番組ばかりやつていますんで、土・日は、出場する人達に会い、全国に行つてるもんですから。それから、今、東京と名古屋にレギュラーの仕事がありますんで。すると家で寝るのが、月・火・水曜位になるんですよ。



「男も女も人間としての魅力を持たないと」
森下 悅伸さん



「結婚で、考えてるほど難かしくないみたい」
伊藤 ルミさん



「結婚の新しいパターンが生まれています」
尾上たかしさん

木・金・土・日曜はよそで寝ている。うちの女房と結婚して二十五年なんですけれど、正味、十二年位しかしてない。半分、単身赴任ですよ(笑)。

森下 僕ん所は四十九年に結婚して、今年で十二年目で一緒に住んでるけども、気持ちはもう単身赴任みたいなもんですね(笑)。さっきから話を聞いていて、よくまあこれだけ似たような人ばかり集まつたもんだ、って感心してたんですよ(笑)。心は交っていても、割と単身赴任ぽい人が、僕らの世代にはいるみたいですね。そう言った人は、大体奥さんも仕事を持つていて、そのため自分のことで精一杯だから、あんまり享主のことを考えてる暇が無いという。

伊藤 お互いい一緒にいて単身赴任というのは、実際にそういうこともありえる訳ですか。

森下 ようするに、夫婦とも遊びの夫婦だったような気がするんです。嫁さんが仕事を目覚めた。そしたら、あんまり人のことを考える暇が無くなってしまった。といふ感じで。

伊藤 奥さんは、どんな仕事をされてるんですか。

森下 嫁さんは、今機を織ってるんですね。だからますます時間が無くて、人のことをとやかく言わない。僕が遅く帰ってくるとか、女とチャラチャラしてるとか、そんなことは全く彼女のの中には無い訳です。ようするに、自分の機を織っている世界に一時でも長くいたい。そう思っているから、精神的に旦那とか言う所が、完全に離れてるんです。だから親類縁者のお付き合いみたいな気がして(笑) 変な話ですけど、時々、風呂に入る時、恥ずかしい気になることがある。前で洋服脱いだりすると十二年という年月もあるんかも分らへんけど、仕事が彼女に入ってる割合がすごい大きいから。そう言つた意味で単身赴任と言つたんであって。でも、そう言う夫婦って、僕ら三十代の後半の連中には多いみたいやね。友達夫婦。友達よりも、もう一步突っ込んで親戚夫婦みたいな近親夫婦みたいな。そういう夫婦が、すごい多いです

★この頃は主夫の時代です。

田中 わたくしは結婚してすぐは、外で働いていたんですけど、わたくしが結婚する条件は、仕事はさせて欲しいということと、子供は生まないということでした。

伊藤 大変、進んでらっしゃったんですね。

田中 いえ、だってね。戦後の頃は民主主義とか、男女同権ですごく言われてたから、今よりずっと。わたくし達はしっかりしなくちゃいけないと思いましたよ。だから、結婚するから仕事をやめるなんていけないと思ったの。続けて行かなきゃいけないと思って。そう言つたら主人は「それはいい。僕も家事を分担する」って言つてくれたんですね。でも、それは嘘ばっかりでした(笑)。

「掃除は僕がする」って言つたんですよ。そしたら、全然してくれないの(笑)「あなたちよっと、約束だから掃除して」って言つたら、「我慢できなくなつた方がやらないか」なんて言つうんです。ですから、わたくしも一生懸命に我を張つて、掃除しなかつたんです。そしたら、部屋の隅の方に綿ぼこりみたいなのが、ホワーリーとしたのが舞い降りてきて、こう積もるんですよ(笑)。そこにパツ！と座ると、ほこりがパツ！と舞い上がるでしょ、だからスーと座つて、スーと立つてね(笑)。とうとう、我慢しきれなくなつて掃除をしたら、もう終りでした(笑)だから、どうしてもの方が負担が重くなりますね。共稼ぎになつたら、仕事が終つて、帰つてからお仕事をしなくちやいけない、ってのが、すごい負担なんですね。すごく難かしいですよ、二人で働くというの。

森下 僕は思うんですけど、やっぱり女性が働いた場合に、結局、女性の方が確かにしんどい目をする。だから僕の友達にいるんですけど、奥さんが働いてはる所つてのは、旦那も帰つて来て家事をする。二日に一度するとかね。だから、ファーティー・ファーティーに分けてやつてる夫婦つて、最近多いから、全部女性がエライ目です。

ることはないんじゃないかな、つて気がするんですね

田中 この頃は、男性も家事ができますね。色々なことが便利になってきたから。

森下 昔、それをやつてはつた、つてのは、すごい大変だったろうなと思います。

田中 先日、わたくし札幌に二日間、ちょっと他の用事で行つたんですよ。そこで主人に会つて、夜、食事に出て、ちょっと飲みに行こうかと言つて行つたら、その日が、わたくしの誕生日でしたよ。そしたら、ジャズのライブハウスだつたんですけど、主人が何かリクエストしたんです。それで暫くしたら、急に曲がハッピーバースデーになつて、わたくしに皆さんで「おめでとう」と言つて下さつて、シャンパンが届いたの。ウチの主人もなかなかいかすじやない(笑)。

伊藤 そんな風に教育なさつたんじゃないですか。

田中 わたくし離れていて、たまにそういうことがあると、とても嬉しいですよ。そのお返しで、彼の誕生日にバードウォッキングのネクタイを見つけてから贈りましてね。

伊藤 恋愛のちょっとした延長みたいな感じですね。

田中 あなたのことは思つてるわよ、つて意思表示を人々するんですよ。

森下 僕ん所は、あんまりそういうのは無いんですけど、時々、二人とも酔つぱらつたら、夜に一時間位話をします。それで確認しあう。「今何考へんの」「どこ向いてんの」とか、酔つぱらつてする…。

田中 お酒が飲めるのはいいですね。酔つた勢いで、言いくらいことをちょっとと言つう。

森下 でも、僕ら三十代つちゅうのは、割とお酒を飲んで言うよりも、シラフで言えることの方が多いような気がするんです。嫌なことは、ちゃんとハッキリ言わんとあかん、という意識があるから。

田中 嫌なことなんかは、やはりシラフの方がいい。

森下 嫌つて表現は難かしいけれども、言えないことは

やはりお酒を飲んでよりも、マジメな方が僕らは言える
んじゃないかな、って気がするんですけどね。

田中 マジメに言うと、主人がテレたりするんです(笑)

伊藤 シャイな世代ですものね。

田中 昭和三年ですからね。まともにこう、ってのは向

こうが恥ずかしがるんです。だから、じゃあお酒がち
ょっと入れば、聞いてないフリをしても、ちゃんと聞い

てくれますからね。スルリと言つたら、なるほど、って
顔して、分った、とか言いますから。

伊藤 先ほどの、お誕生日に曲を弾いて、シャンパンを
ボーンというの、田中先生の世代になつたら、オシャ
レな感じがします。まだ三十代というのは、そういうの
には、ちょっとまだ恥ずかしいって感じ。

★ドーンと勢いで結婚しよう!



カット/佐藤晴美

田中 わたくしは、子供よりも主人の方が好きでした。
子供さえいれば、主人がいなくともいい、つて方がよく
ありますしょ。わたくしはそうでなくつて、子供より
主人の方が好きなんですね。

尾上 僕もそうでした。どっちが死んでもらつたら悲し
いか、って言つたら女房の方が悲しい。

田中 たまに主人が早く帰ってきて、一緒に食事して
る。子供が主人が珍らしいもんだから、「パパ、パパ」
って、一生懸命、主人と話をするんですよ。そしたら段々
わたくし腹が立ってきて、ちょっと止めて、わたしのパ
パなんだから」と言つて、主人の顔をギュッとこっちに
向けて、「こっちだけ見てちようだい」って(笑)。

伊藤 親友がそれ。「お父さんは私のものだから、來た
らダメ」って、五歳位の子に、もう言つてる(笑)。その
子供達が「お父さんが一番好きなのはお母さん。お母さ
んが一番好きなのはお父さん」と言うんです(笑)。

田中 子供の方が可愛いとか、主人がいなくとも子供さ
えいいればいいとか、全然思わない。結婚てのは、相手が
好きだから結婚するんであって、その間にできた子供の
方が好きだというの、おかしいと思うんですよ(笑)。
正しい道を歩かなきゃいけない(笑)。途中で主役が入れ
代わってはいけない(笑)。

尾上 今は、世の中のお父さん、皆どつか脇役の方に行
つてますから。

森下 僕も同じですね。変な話、子供つて、また創れば
できるかも分らへんし。でも、嫁さんとか主人ちゅうの
は、自分が好きになつた人は、もうおらへんしね。そう
思うと、どっちが大事かと言われたら、そっち取りたい
な、って気持ちは、すごくよう判りますね。

——色々と話は尽きないんですが、「新人類」と言われる
若い世代に、何かメッセージを。

伊藤 わたし、あんまり新人類て知らないんです。付き
合いが無いから。どうメッセージしたらいのかしら。
分らないけれど。本当、なるようになるでしょう(笑)。

田中 新人類ていうのはいくつ位なかしら。

森下 いわゆる新人類は、十六以下じゃないですかね。

尾上 二十三以下位だと思ってますけどね。もう新人類だけですよ、この頃。新人類を田中先生はご存知ですか。

田中 いや、わたくし若い方と接触ありますけれど、新人類というような、嫌な人種には会わない。

尾上 マナーとエチケットを完全に自分中心で考へて

のが新人類です。

伊藤 そういう人だつたら一人もいません。大体私は年上の人ばっかりですから。私が一番若い位で。

尾上 僕もあまり若い人と仕事をしたくないです。許されるなら、今まで付き合ってきた人だけで、ずっとやつて行きたいですね。新人類とはあまり付き合いたくない。

伊藤 でも今のお仕事は、新人類相手ばっかしみたいですけれど。

尾上 そうです。もうマナーも何も無くなつてしまつて、今世の中、新人類ばっかしです。まずディレクターが

そうです。今ディレクターは二十七、八から三十二、三までの間の人と付き合つてゐる訳ですね。しかし、フロア

・ディレクターとかアシスタントなんかは、みんなもう二十五、六でしょ。とにかく、全部自己中心的に考へることですね。人がしんどいだろうとか、人の痛みを全然考へない、つてのが新人類。そら、そういう人が結婚したら、これから離婚が増えるのは当然だと思います。

とにかく、感謝しないで育つてきた世代を新人類といふんですから。だから多分もたないでしようね、長い間は。ああ、こういうこともある、と思わないんじゃないかな。

伊藤 教育をちゃんとしているところは、齢が若くてもちゃんとしてますよ。私なんか敬語の使い方なんて教えられるわ。

田中 親次第、家庭次第ですね。

田中 この頃、若い方はとても古風な方が多いと思うん

ですよ。家を重んじるとかね。わたくしの若い頃なんて二人が好きなら、純粹に恋愛して結婚すればいいと思つたけれど、この頃は家が長男だからどうのとか、そういうことをまず考へるでしょ。

森下 思うんですけど、十年一昔で、全部のファッショングが戻つてゐるんで、新人類なんて言つてゐるけど、マス

メディアで働いてる人で、十九とか二十とか、二十五以下の奴は凄くトンがつてゐるから、さっき言われたみたいな所あると思います。しかし、それはごく一部であつて、それをまた、マスコミが面白く取り上げるから、いかにもそういう風に思つけれども、結局、十年一昔で帰ることになるような気がする。変化する部分と、ズッと一定してゐる部分とあって、表面がグルグル回つてゐるから、表面におつたらいつまでたつても、どこにおるか分らへんちゅうところがあると思うね。若い奴は、絶対に今どこにおるか分らない、つて気になつてゐると思う。だから、好きになつたら結婚した方がいいですね。ひとまず、最初に好きになつたら、ドーンと勢いでの結婚して。考へてたら結婚なんてできへんから。

尾上 考へてたら結婚できませんか(笑)。

森下 好きやと思つたら、一回結婚したらエエなつて気がするね。アカンかつたら別れたらエエねんから(笑)

田中 やつぱりやつてみることでしようね(笑)。勇気を出して(笑)。

伊藤 意外と考へてはほど難かしくないみたいですね。私も随分考えましたけどね。はたして、私結婚できるんかしら、と思つてましたけれど、まあ無事に相手も出てきました。五年、単身赴任とは言え続いておりますし(笑)★女は、眼識を養わないとあかん

田中 今度、女性も雇用平等法なんかができまして、賃金が同等になるとするでしょ。すると二十四、五のお嬢さまでも、十七、八万もあうとかね。ボーナス三十五万とかもらうとかいう風になりますでしょ。そしたら優雅

に暮らせる訳ですね。そなれると、その自分と同じよう

な月給の方の所に行つて、それでやりくりするなんて嫌になつちやうんですね。だから、なかなか結婚に踏み切

れなくつて、二十六から二十八位で結婚しない人が、たくさんいますでしょ。だから、そこら辺がどうなのがな

と思ひますね。何か、稼ぎの高で男の価値を決めるとかいう風な所があつて。そこら辺が。もつと男の人の価値を違う所で認めるべきだと思います。

尾上 僕も昔から、TVなんかに出てくる男と女を見てますとね、恋愛と結婚が、最近は完全に別になりましたから。昔は、恋愛から結婚というコースが残つていました。今年になつてから、全然ありませんね。恋愛は恋愛。結婚は結婚。て、条件をキチツと聞いてする、という結婚になつてきました。先生がおつしやるように、男性がいくら給料を取つてゐるか、とか、そうでない結婚の方が美しいような気がします。「しんどいな。大丈夫かな」という所から出発した方がいいんじゃないかと思うんですけど、今は誰もそんなこと思わないから。みんな、結構お金持つてますよ。無い物が何も無い。その中で結婚するということは、新しいパターンが出てくるんだなと。結婚の思想にね。

森下 でも僕は、思うんやけど、男がブランド商品のパーゲンに並ぶとか、最近ニュースがあるでしょ。あい、う、女と同じことをしてると男の価値が下がると思うね。さつき言わされたみたいに、女性も早く結婚するとか、遅いとかあるでしょ。どつちかはええんですよ。早く結婚する人、遅く結婚する人はエエと思うけど、まん中の人の、ちゅうのはどつちつかずで、ひよとしたら一生結婚できないかも分らない。だから、それは女性にも男性にも同じことが言えるんであって、男の商品価値とか女の商品価値を高めようと思うと、違つことをせんとあかんでしょう。ブランドに並ぶ男性が増えたけど、それでも、そんなんに並んでない男も、まだ大勢いる訳ですね。そういう男は、きっとエエ女と結婚するんですよ

ね。だから、きっとエエ女を魅きつける魅力がある男性ってのはいるはずなんですよ。やっぱり。

田中 います。だけど、非常に見つけにくいでしょえ。

伊藤 女は、眼識を養わないとあかん。表面だけにとらわれずにね。

森下 だから女性は、そういう美しい内に、自分の美貌を売りものにして結婚するか。それとも、ちゃんと仕事をして、ちゃんとした人間の魅力を持つてから、遅く、三十を過ぎてから結婚するか、どつちかやと思うね。だから、その中間の二十五から三十位の女性というのは、非常にヤバになつて氣がする。どつちつかずで。だからもし結婚しないならば、ちゃんと仕事をしなくちゃいけない。結婚したくなつたら、三十過ぎても、そんな人なら、必ず相手は現われるから。どつちつかずは、どうしようもないと思う。でも、そういうのが大半だから、見ても何も面白くない。

尾上 同感ですね、全く(笑)。

田中 同感ですね。女人人が、いい加減ですね。やっぱり自分が一生続けたい、つて物を一つ持つて、それを一生懸命にやるつてことが大事ですね。

森下 そしたら四十になつても結婚できますよ。

田中 それにも、現代はいい男がいませんね。

伊藤 そういう男が少ない。

田中 いい男つてのは、どんな男ですか?

尾上 伊藤 それと、ケチな人は嫌。お金を持つていて、出す時に、グズグズされると、いっどんに嫌になつてしまふ(笑)。それなら、まだ無い方が、無くて出せない方がよっぽどマシやわ(笑)。

伊藤 それと、ケチな人は嫌。お金を持つていて、自分の仕事に一生懸命な人が魅力的だということですね。

森下 自分の仕事に熱くなつてれば、結婚も仕事も年齢なんて関係ないと思うね。(北野町/お可川にて)

〈2〉想い出のアルバムより

結婚

やかになっており、スピーチもろくろ
く聞けないあわただしさ。
中にはまったく聞けず、後日ビデオ
で聞いたという人も……。



長内秀次・靖子<劇団自由劇場俳優>

86年8月2日挙式

式場／生田神社会館 新婚旅行／青森ねぶた祭

♡結婚を機会にもっといい俳優さんに……

結成20年目を迎えた自由劇場の10年選手長内さんと神戸で挙式。東京から10人程劇団の人もいらして。「結婚を機にもっといい俳優さんになって…」吉田日出子さんの言葉。頑張りたいと思います。靖子

井上一也・朝子／㈱ファミリア勤務
86年5月11日挙式
式場／ポートビアホテル
新婚旅行／カナダ



♡結婚式は莊厳なものだ、と思っていたのに……

乾杯の後、式のムードが一変。㈱ファミリアの松上課長がその張本人。「朝子さんもう年だし…あっ、いや、まあ、その早くお子さんをつくって下さい。」本当に！もう！それからはすっかりリラックス。

石坂裕・智子／スタンダード通信勤務
85年11月16日挙式
式場／神戸鳳月堂ホテル
新婚旅行／シンガポール・マレーシア



♡ずっと笑いころげてた花嫁さん。

2人がお色直しでぬけてる間に、こそっと出て来て新郎の悪口を並べた人、“新郎の智子さん”と言ってしまった私の親友、“あまり若くない2人ですが今後ともよろしく”と言った父のあいさつ……。



福田浩二・順子△スター・ダスト・カンパニー勤務△
86年5月24日挙式 式場／ポートビアホテル
新婚旅行／来春オーストラリアへ行く予定

♡先輩や友人達の心配と期待の中で新事業開始。

そう若い2人の結婚については「早く子供の顔をみせてほしい。」とのスピーチ。人生の転期というべき結婚に伴い、今年は独立して事業を始め、2人で力を合わせ頑張っています。



三輪裕範・久美子△伊藤忠商事勤務△
86年4月26日挙式 式場／ポートビアホテル
新婚旅行／ヨーロッパ

♡スピーチはすべて英語、友人が通訳をしてくれました。

“お互い1人1人の力が大きく1つにまとまることによって、人生における喜びや悲しみに向っていくことができる” 海星女子学院大学マージョリー・ショワーズ教授より。

’86結婚特集／「結婚物語」

’86ザ・

”85～’86年にご結婚なさった神戸っ子
12組のカップルに、披露宴で印象に残
ったスピーチをお聞きしました。
最近の披露宴は、お色直しも年々華



皆川広一・洋子△神戸新聞社勤務△
85年7月6日挙式
式場／ポートビアホテル 新婚旅行／ハワイ

♡「本物の男と女の出会い……。」

数多くのスピーチを頂きましたが、格言っぽい
ものばかり、その中で会社の上司の方が言われた
「本物の男の女の出会い……。」という言葉が、
簡潔明瞭で、かえって心をうちました。



松谷年郎・美奈<佛紅屋勤務>
85年10月22日挙式 式場／ポートビアホテル
新婚旅行／宮古島・台湾

♡伴侶を持つ事の、責任の大きさを痛感

披露宴では、10数人もの多くの方々よりお祝いの言葉を頂きましたが、その中で何人かがおつしやった、2人で生活してゆく事の大変さ、相手の思いやりが大切という言葉が心に残っています。

岡崎晋・祥子<関西電力勤務>
86年5月5日挙式 式場／オリエンタルホテル
新婚旅行／アメリカ西海岸

♡夫と妻の役目とは？

「サラリーマンとは、人から与えられた舞台で自分なりの演技を演じる役者であり、それを片そででジッと見つめている妻は、後で“よくやりましたね”とほげます役目。」というお言葉が印象的でした。

中島信嘉・靖子△自営業
トム・キャンティ
86年3月13日挙式 式場／湊川神社
新婚旅行／北海道
披露宴／



♡“お友達だけのおめでとうパーティー”をトムキャンティで
パーティーでは普段仲良く付き合っている友人ばかりだったので、
言いたい放題。私の友人が“赤いくつ”的贅歌を歌ってくれたのですが
がヒゲだらけの彼なので、私が熊さんに連れて行かれた形になってしまった。

橋本達成・悦子△酒販業
テル
86年4月29日挙式 式場／六甲オリエンタルホ
新婚旅行／オーストラリア
披露宴／



♡男は1であり、女は0である

「男は1であり、女は0である。男が常に前にいれば、女は後ですなわち10となる。しかしこれが前に立つと、それは0となる。」私（悦子）の元職場の先輩であり、友人でもある方の弁。



♡ヨットで2人だけの船出…。

「人生はヨットのようなもの、気を許せば沈みもするが、智恵をもって進めば、風上へと進む事が出来る。2人力を合わせて、いかなる荒波にも立ち向かい航海する様に。」恩師より頂いた言葉。



♡ウェディングケーキは幸せをもたらす…

「結婚式にはウェディングケーキが必要で、新郎新婦がそれを食べて裕福と幸せをもたらし、出席の方々に分けて差し上げることが幸せを約束する意味がある。」新郎の会社の専務のスピーチ。

野口博史・恭子△三木緑ヶ丘中学校教員▽
86年5月11日挙式
式場／パレス神戸 新婚旅行／ハワイ



澤田伸治・喜代く婦リクルート勤務>
86年6月7日挙式 式場／芦屋力トリック協会
披露宴／グラシアニ 新婚旅行／グアム

♡スピーチは、笑いの渦の中！

「人間、辛抱が大切なんですね。今まで待ってた甲斐があったね。」「やっと白馬の王子様が迎えに来てくれたね。」「後輩が憧れるようなやさしさあふれる暖かい家庭を築いて下さい。」等々…。

正井哲也・智子△コンピューターサービス勤務
務▽
85年8月4日挙式
式場／ボートビアホテル 新婚旅行／ハワイ



最近結婚事情

結婚にもクールなんですよ ハイテク時代の"新人類"

「エリートお嬢さま」はこわいのです

「今の十代の人は、なかなかしっかりしていますよ。ほら、この手紙をご覧になつて下さい」

靈占いの安中裕恵さんの手許にある二通の手紙。十六歳と十九歳の女性からのもの。いずれも以前、安中さんの許を訪れた少女からの便りだ。

「ナイーブなんですね。将来の計画性もそれなりにありますよ」。十八歳になつたら結婚をして云々などとある

る。将来の青写真がかいま伺える。

時代とともに結婚についての意識や内容も変つて来ているに違いない。とくに"新人類"などとマスコミ用語で呼ばれている近頃の若いモンにおいてはどうだろう。いわば結婚にまつわる最近の事情の一端を紹介してみようということで、幾人かに話を伺つてみた。

十年前に北野のマンションの一室で靈占いを始めた安中さん。四柱推命とタロット占いを専門とする。

当然、結婚についての相談も多いだろうと訪ねてみて、まず十代の少女の話となつたわけだ。

「女性の場合、妻となり母親となる運命の人と、自分の才能を生かしてひとりで生きて行く人と、生まれながらに運命が決つっているもんなんです」

「星」がすべてを司どる。たとえば昭和三十四年生まれ、つまり五黄の星をもつていて女性には、なぜか結婚にもたついている人が多いらしい。

最近の若いモンについて。

「昔と違つて、結婚が人生の最大事だという考えはあまりないようですね。ただお氣の毒なのは一人娘の場合」とくに旧家で財産でもあれば、当人にとってこれほど



花嫁姿は「永遠の憧れ」(写真提供・神戸オリエンタルホテル)

不幸なことはないらしい。

「親の押しつけで結婚をしたけれど、という方が多いですね。だから逆に結婚相手は親におまかせという人もあります。私が勝手に選んでも、どうせ親が許してくれないから、というわけなんですね」

昨今は、やたらと“お嬢さま”がもてはやされている。

そういうお嬢さまのいらっしゃる家庭は、結婚一つにしても今もってなかなか難しいようだ。お嬢さまプラスエリート意識のある人は、安中さんによると“こわい”。

「やはり苦労のない人たちはダメです。この頃は男性も责任感が薄くなっています。妻子を養うという気概があまりないようです。独身時代と同じ振舞いなんですね。

男女ともに共同生活を築くという意識をもつて欲しい。今の若い人たちを見ていると、気が合うからというだけで結婚をしている感じ。結婚とは、お互いに犠牲になることなんですから。どんなに苦労をしてでもいいという

考案で結婚生活を始めて欲しいですね」

安中さんがいう“結婚の条件”とは。

まず相性が合うこと。次に育った環境がそこそこと似ている方がよろしい。三つ目は、お人柄。そして最後に将来性。間違つても見てくれで判断してはダメ。

えつ、結婚も“福祉行政”的一環なんですか?!

あまり知られていないが、神戸市には公立の結婚相談所がある。

湊川神社西門前の神戸市立総合福祉センターの三階にある神戸市立中部老人福祉センター。そこで結婚相談を受けつけている。

“正しい結婚思想の普及と啓蒙、挙式の改善、家庭生活の合理化の指導”。これは、昭和四十六年に出た「センターのあゆみ」のなかの結婚相談の項からの抜き書き。いかにも大時代だと感じるが、そもそも、この結婚相談室の開設は戦後すぐにまでさかのぼる。

「戦後すぐの混乱期に、生活援助の一環として創設されたようです」と坂上正明同センター所長は話す。結婚をも福祉問題の重要な一つのファクターとしてとらえられたわけだ。

当時は戦争で生活環境も荒廃し、積極的に自分から相手を見つけるという状態でもないし、また、世話をする人もいない。“戦争未亡人”的問題もあった。そういう世相を背景に、福祉という観点から結婚がとらえられた。

「時代が変わりましたね。すべてがオープンになり、自分の主張が通り、自分で相手を見つける時代」である今こういう見方はすでに“時代遅れ”ではないかとの考えが坂上さんにはあるようだ。

昨年度（四月～三月）の結婚相談の総数は、男1613名、女1128名。ただし、これは延べ人数で七月末での有効申込者は205名（男120名、女85名）。昨年一年で153組が見合いにまでこぎつけたが、成立し



最近は教会での挙式が人気を呼んでいる（於神戸 YMCA）



「結婚生活は苦労して築くもの」と安中さん

のか、という根本的な「理念」。これが必要だと思いますよ。それが今はなくなっているのじやないでしようか」

仕事、仕事の「ミニ年増」がゾロゾロつと…

「男ひでり」は三百人の内、一人が二人。それが最近の女子大生を中心とする若い女性の実態だとおっしゃるのは、哲学者の細川董先生。関西女子美術短大で哲学の講義をもつたり、日曜日には自宅で料理教室を開いている関係上、若い女性の動向には詳しい。

「最近の若い女性は、今つき合っている男と、あこがれの男性とはきつちりと区別していますよ。たとえば外人ミュージシャンに熱をあげ、到底結婚は無理だけれど、ひょっとしたら、という夢ももつてゐる」そうで、なかなか可愛いところもあるのだが、「一方では、つき合つて一ヶ月ほどでもうホテル入り」という「セックスフレンド」はちゃんと確保している。結構、楽しんでいるわけだ。

「男ひでりの女の子、これはもう性的欲求不満でヒスティリーですわ。だから前に僕が月刊神戸っ子に連載した『女体百景』なんか読ますでしょ。するとヒステリーが治るんですよ」

「婚期を逸するというか、行き遅れの女性を細川流にいと『ミニ年増』。一人っ子で親の期待が大きく、しかも本人も気位が高くてという「悪条件」が重なっている女性も結構いるようだ。

「見合い百回とか、そういう人もいますよ。この間、106回目でやっとゴールインしましたが。ところが最近夙川あたりでも、それに見合う「お坊ちゃん」がまた多く売りに出されているんですね」

最近の女性で、どうしても結婚を、と思っている女性は少數派になつてゐるのかも分らない。今の女子大生の第一の関心事は仕事なのだそうだ。

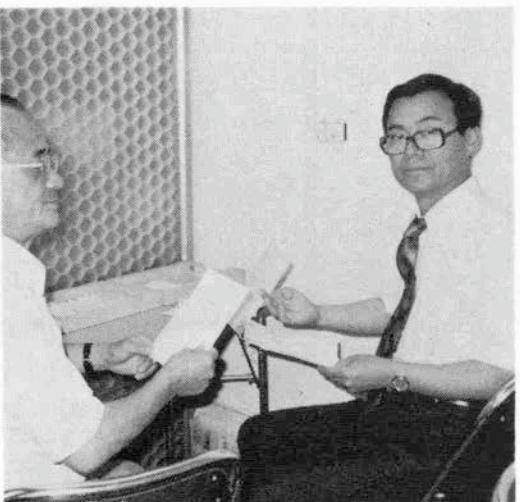
「いろいろ見ていて感じるのは、やはり、なぜ結婚する

務まるでしようか、と真剣に相談されることもあるそうだ。水商売も女子大生の間では就職先としての『市民権』を得ているのだろう。「これは十年前にはなかったことですよ」と細川教授。

これからは、ますます、かつてのようにならに頼る女性の数が少なくなつて行く。男一人の腕で出来ることは、たかが知れいとの認識がはつきりして来たということが、だから女性も男性と同様に仕事をもつことが当たり前になつて来ている。関西女子美術短大にも、会社を辞め、手に職をつけるために短大に入り直している人も多いそうだ。

「一言で今の若い女性を表現すると、悟つてゐるという感じですね。恋や結婚に醉つてこと、今はもうないんじゃないですか。醒めますよ。我々の世代『昔の眼』から見ると、あつたかい心がなく、もの足りない、淋しいなという感じ」

昨今、流行りの不倫。これが少し前なら、それこそ、先生、どうしましよう、と顔面蒼白になつて相談に来た。今や不倫の相談は五十人に一人ぐらゐの割合とか。



結婚希望者は、まず書類で相手を捜す(右が坂上所長)

それも醒めていて、顔色なんか微塵も変わらない。一つのファッショングだと思つてゐるのかも分らない。

いや、結婚そのものがファッショングと化してゐるのか分らないと細川さんは見る。

「最近の見合いのOKの基準はファーリーリング。ファーリングが合うかどうかだけ」

悟つて醒めて、いやはや『新人類』は大人になつたものだ。今や意地を通して、親と大喧嘩をしてまで結婚をするということもなくなつた。これがダメでも、もう少し待てば次の相手が出て来るだらうと思つてゐる。「この頃の若い人の話題の中、お互いの結婚観、恋愛観なんてことは主役の座から下りていますね。やはり仕事。時代が変わって来てるんですよ」

ハイテク時代の結婚 さてどうなる?

この世に男と女がいる限り結婚はつきまとう。

最近、新聞紙上を賑わしている男女産み分け法や人工受精、さらに精子銀行と、この世界にも『技術革新』が進んで来ている。お見合い一つとつてみても、最近はコンピューターバイ。お見合い写真ならぬお見合いビデオも結構需要がある。決して安い値段ではない。

しかし何十万円使つても、それで『いい相手』が得られれば安いものだという考えが若いモンの中にも多いようだ。

細川先生の指摘のよう、クールになつてゐるのかも分らない。しかし坂上所長の言うように『結婚とは何ぞや』ということを、やはり一つきつちりと押さえたい気がする。今の若いモンには人気のないテーマかも分らないが。安中さんは『楽しくなくて何のための結婚ですか』と言う。勿論、楽しいといつても面白おかしくといふことではない。苦労をも楽しさと見立てる心意気のことだ。と、こんなことを言い出しから『旧人類』と言われるのだろうが。